

政策総務常任委員会議会報告会及び意見交換会について

1 日時 令和5年6月21日（水） 午後1時50分から3時30分まで

2 場所 いわき市役所議会棟 議場、第1～第3委員会室

3 参加者 いわき市女性消防クラブ 17名

いわき市議会政策総務常任委員会

委員長 鈴木 演

副委員長 木田 都城子

委員 狩野 光昭

永山 宏恵

安田 成一

平子 善一

塩田 美枝子

小野 邦弘

4 内容

(1) 第1部 議会報告会

- ・ 地方議会の役割・地方議員の仕事の説明
- ・ 令和5年いわき市議会2月定例会で審議した内容等を市議会だよりにより説明



(2) 第2部 意見交換会（3グループ編成）

「いわき市女性消防クラブの活動について」をテーマにワークショップ形式により実施

5 意見交換会で発表された主な意見

(1) Aグループ

- ・「炊き出し料理コンテスト」を好間女性消防クラブが実施したが、良い効果を得られた。
- ・「AEDの使用方法」について、講習を実施した直後は覚えているが、1～2年経過すると、忘れてしまうことから、クラブ会員全員が使えるよう頻繁に使用方法を確認する。
- ・内郷消防クラブでは9月に防災に関する手話を学ぶ「防災手話講習会」を、聴覚に障がいのある隊員と手話通訳ができる隊員が講師となって3回開催する。手話は難しいので講習会に3回は参加しないと習得は難しいが、避難所に行った際に耳の不自由な方がいた場合に大いに役立つ。
- ・「ご近所避難訓練」を隣組の班単位で、自主防災会・民生委員・女性クラブが協力して実施し、訓練を繰り返すことにより、隣組間のコミュニケーションが向上し災害時には車いすを使用している方がいる世帯や、子供が多い世帯等、避難が困難な世帯への声掛けをするためのきっかけを作る。
- ・「市内女性消防クラブの活動交歓会」について、現在の市全体での女性消防クラブの活動は、総会と年2回の定期集会しか交流する場がないことから、活動を活発にすることにより、市民の皆様へ女性消防クラブの活動情報を発信できると考える。
- ・市総合防災訓練の際に、ぜひ参加したいと市の担当者に伝えたところ、区長たちと実施するので、と断られたことがあった。一方、別の消防クラブは地区の消防署から避難所運営ゲーム「hug」の講師を頼まれたことがあった。女性消防クラブとしては、まんべんなく活動したいと考えている。



(2) Bグループ

- ・ 「高齢化問題」として、どうやったら会員を増やせるか、また、若い世代をどのように取り入れるかが課題である。また、会員数は多いものの、活動できる人が少ないといった問題も発生している。
- ・ 「地域における立ち位置」として、地区の自治会によっては認知度が低く、知名度向上が必要である。
- ・ 活発に活動するために、予算を増やすことは効果が高いが、実行しにくい。予算がなければクラブの活動ができない。（市や各家庭からの助成で予算を確保する）
- ・ 「消防署からの自立」として、消防署から話のあった行事に参加するのではなく、女性消防クラブが自発的に行事を企画し、消防署に協力を依頼するようにする。
- ・ 「AED」については、講習会から時間が経ってしまうと使用方法を忘れてしまう。「心肺蘇生」、「応急処置」と併せて毎年継続して講習を実施することで効果が得られるものである。また、地区のAED設置場所（公民館等）を把握しているのか、いつでも・誰でも使えるのか、といったことを確認しておく。
- ・ 「消防団との連携」については、自治会も含めて色々な講習や交流会を通じて連携を強化する。
- ・ 女性消防クラブ・消防団のない新しい住宅団地での火災予防の宣伝を図るため、これらの団地において新たに女性消防クラブや消防団を設置するためにはどうしたらよいのか考える。



(3) Cグループ

- ・「人材確保」に向けた取り組みについて、地区の民生委員に加入依頼の声掛け協力を依頼する。また、10年、20年後を見据えて特に若い世代の加入に力を入れる必要がある。
- ・女性消防クラブ講習会のお土産に、賞味期限が迫っている非常食（水、アルファ米、乾パン）を準備するといった、特典を付ける。
- ・新しい企画を色々と盛り込んで、入りやすい、参加したいという思いを描くようなクラブの雰囲気にする。
- ・各地区の交流会、防災オリンピックといった催し物を実施する。
- ・一番大事なことは、お隣どおしで声を掛け合うこと。そこから仲間意識ができて、地域が活性化する。地域が活性化することにより、いわき市が頑張れるのではないか。



6 アンケート結果（17名回答）

(1) 時間配分はいかがでしたか。

ア 第1部議会報告会

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよかった (16)
- ③ 短かった (1)

イ 第2部意見交換会

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよかった (11)
- ③ 短かった (6)

ウ 全体的に

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよかった (16)
- ③ 短かった (1)

(2) 第1部の議会報告会の内容は、理解できましたか。

- ① よく理解できた (10)
- ② おおむね理解できた (7)
- ③ 理解できなかった (0)

(3) 第1部の議会報告会では、どのような内容やテーマを取り上げてほしいですか。

- ・ 議会で賛成と反対が分かれた議案の詳細について

(4) 第2部の意見交換会でのグループ進行（ファシリテーター）の進行、説明はいかがでしたか。

- ① わかりやすかった (17)
- ② わかりにくかった (0)
- ③ どちらとも言いえない (0)

(5) 議会報告会及び意見交換会に参加した感想を記入してください。

- ・ 地域で抱えている問題も聞いていただくことができ感謝しました。
- ・ これからの活動に取り入れていきたい。（活動がマンネリ化してしまっているのです）
- ・ 本日来て良かったです。
- ・ とても貴重な体験をしました。議員の皆様、事務局の皆様ありがとうございました。
- ・ 女性消防クラブの活動の広がりを感じられた。交流会の開催（実施）を通じてより大きくなると実感できたと思います。新しい企画を盛り込んでの仲間増やしに挑戦していこうと思います。
- ・ 色々な意見があってとても興味深かった。
- ・ 他の地区の人の考えなど、自分のクラブの中に取り入れてみたい。

- ・ 毎年開催されると良いと思います。
- ・ とても勉強になりました。また開催して欲しい。
- ・ 有意義な時間をすごすことができ、感謝しています。
- ・ 皆様（各地域）の話、活動が聞けて良かったです。
- ・ 他の団体さんの活動が見えて大変勉強になりました。
- ・ いろいろ勉強になりました。
- ・ 初めての体験でしたがとても参考になり、よい時間をすごせてよかったです。

(6) 今後、議会報告会及び意見交換会が開催された場合、参加したいですか。

- ① 参加したい (12)
- ② 参加してもよい (4)
- ③ 参加したくない (0)
- ④ 無回答 (1)

(7) その他、市議会に対して意見などありましたら、自由に記入してください。

- ・ 議員さん達とお話できて良かったと思います。
- ・ 女性消防クラブを身近になれるクラブとなるようにバックアップ下さい。
- ・ 市議との話は是非今後もやってほしいです。
- ・ 話し合いに入るまでの話が長い。進行の流れが事前に把握できていなかった。

(8) 市議会が発信する情報で、今までにご覧になったことがある項目は。
(複数選択可)

- ・ ほうれんそう (12)
- ・ 市議会ホームページ (2)
- ・ 新聞記事 (7)
- ・ 議会の傍聴 (8)
- ・ 議会をインターネット中継（録画を含む）で閲覧 (0)
- ・ 会議録をインターネットで閲覧 (2)

(9) 市議会に興味を持ってもらうために、どのような広報をすればよいと思いますか。

- ・ 市民や団体等が気軽に議会を傍聴できるよう、工夫し広報してほしい。
- ・ SNS等の利用により市民に興味をもってもらえたらと思う。
- ・ 市民と会話をしてみるのが一番かと思います。
- ・ このような会をどんどん開催して欲しいです。